

音楽科

1. 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2. 評価の観点及びその趣旨

学習指導要領を踏まえ、音楽科の特性に応じた評価の観点及びその趣旨は以下のとおりとする。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

3. 評価の資料

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実技テスト 課題・レポート 定期考査 など	実技テスト 課題・レポート 定期考査 など	授業に取り組む姿勢 課題・レポート 提出物の提出率 など

4. 観点別評価及び評定の基準

(1) 観点別評価について 各観点の評価資料を点数化し、満点に対する点数の割合を達成率とし、以下の通り、3段階の評価を行う。 A : 80%以上 B : 50%以上 80%未満 C : 50%未満	(2) 評定について 3つの観点別評価の達成率の平均を求め、以下の通り、5段階評価を行う。 5 : 90%以上 4 : 80%以上 90%未満 3 : 50%以上 80%未満 2 : 20%以上 50%未満 1 : 20%未満
--	---

5. 年間指導計画（第7学年45時間、第8・9学年35時間）

	第7学年	第8学年	第9学年
1 学 期	<p>オリエンテーション（2時間） 校歌</p> <p>楽典（2時間） 音符・休符について</p> <p>無理のない自然な声の出し方で歌おう（3時間） 校歌 「青空へのぼろう」</p> <p>曲の形式を捉えながら鑑賞しよう（4時間） 「春」</p> <p>曲の形式を生かして歌おう（2時間） 「夏の思い出」</p> <p>合唱の導入（4時間） 合唱コンクール 自由曲</p>	<p>パートの役割を生かして合わせて歌おう（2時間） 「翼をください」</p> <p>曲の形式を生かして歌おう（3時間） 「浜辺の歌」 「早春賦」</p> <p>曲の形式を捉え、パイプオルガンによる表現を鑑賞しよう（3時間） 「小フーガ ト短調」</p> <p>リズムパターンをつくろう（2時間）</p> <p>曲の構成のよさや面白さを味わいながら鑑賞しよう（2時間） 「ポレロ」</p>	<p>曲の形式を生かして歌おう（3時間） 「花」 「荒城の月」</p> <p>作曲者の思いを感じ取りながら、音楽を味わって鑑賞しよう（3時間） 「ブルタバ」</p> <p>フレーズや速度の変化を生かして表現を工夫して歌おう（2時間） 「帰れソレントへ」</p> <p>曲想を味わいながら合わせて歌おう（4時間） 「大地讃頌」</p>
2 学 期	<p>歌詞の内容を理解して合わせて歌おう（11時間） 合唱コンクール 自由曲</p> <p>曲想の変化を感じ取って鑑賞しよう（3時間） 「魔王」</p> <p>曲の形式を生かして歌おう（2時間） 「赤とんぼ」</p> <p>創作（2時間） 日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう</p>	<p>曲想を味わいながら合わせて歌おう（7時間） 合唱コンクール 自由曲</p> <p>オーケストラやパイプオルガンによる表現を鑑賞しよう（3時間） 「交響曲第5番 ハ短調」</p> <p>能の多様な表現を鑑賞しよう（3時間） 能「羽衣」 能「敦盛」</p> <p>創作（2時間） 平調子の特徴を生かして音楽をつくろう</p>	<p>曲想を味わいながら合わせて歌おう（8時間） 「大地讃頌」 合唱コンクール自由曲</p> <p>総合芸術の豊かな表現を鑑賞しよう（3時間） 歌劇「アイーダ」から第2幕第2場</p> <p>創作（2時間） CMソングをつくろう</p>
3 学 期	<p>箏の基本的な奏法を身に付けよう（3時間） 「さくらさくら」 「六段の調」（鑑賞）</p> <p>創作（2時間） 言葉のリズムアンサンブルをつくろう</p> <p>音楽のまとまりを生かして合わせて歌おう（5時間） 「時の旅人」 卒業式歌</p>	<p>雅楽の多様な表現を鑑賞しよう（2時間） 「越天楽」</p> <p>曲の形式を生かして歌おう（2時間） 「花の街」</p> <p>曲想を味わいながら合わせて歌おう（4時間） 「大地讃頌」 卒業式歌</p>	<p>箏の基本的な奏法を身に付けて表現を工夫しよう（2時間） 「さくらさくら」（上級ver.）</p> <p>歌舞伎や文楽の豊かな表現を鑑賞しよう（2時間） 「勸進帳」</p> <p>曲想を味わいながら合わせて歌おう（6時間） 卒業式歌</p>